



勇払中だより 率先垂範



生徒一人ひとりの個性に応じた「生きる力」の育成をめざして

○自ら進んで学習に取り組む生徒の育成 ○自他の生命・人格を尊重できる生徒の育成 ○社会の一員として行動できる生徒の育成

苫小牧市字勇払 132 番地 Tel 0144-56-0329(災害時優先電話) Fax 0144-56-0320

穴を深く掘るには幅がいる！

勇払中学校長 渡部秀樹

終業式に先立ちまして、伝達表彰を行いました。部活動の大会をはじめ、主張発表大会や各種コンクールなどにおいて、多くの生徒たちの努力が実を結び、その栄誉をみんなでたたえることができました。表彰された生徒たちのさらなる精進と活躍を期待するとともに、指導してくださった先生方、支えてくださいました保護者の皆様や地域の方々、そして生徒の仲間たちに、こころより感謝しております。

さて、今日で2学期が終了しますが、この2学期も、感染対策を徹底しながらの活動を続けてきました。どの学年も見事な演劇や演舞を披露した学校祭、2度の延期があったにもかかわらず、内容を工夫し充実させた3年生の修学旅行、また、職場訪問や地域清掃なども、感染対策をしながらどうやったらできるかを考え、やり遂げてきました。コロナだから…と諦めるのではなく、知恵と工夫でやり遂げてきたことに、大きな成長と今後の可能性を感じています。

あと数日で令和3年も終わり新しい年を迎えます。これは、今までの自分を振り返り、新たな目標を持つチャンスでもあります。そこで、生徒たちにある企業経営者の言葉を紹介しました。



『穴を深く掘るには幅がいる』

これはどんな意味かという、たとえば、将来、通訳という職業を目指したとしましょう。通訳として働くためには、当然、その国の言葉を身につけなければなりません。でも、それだけでいいのでしょうか。日本の国内を案内するだけでも、日本の文化はもちろん、相手の国の文化もある程度理解しておかなければなりません。さらには、地理や歴史、お金の価値、つまり相手国の通貨と日本の円との換算もできなければなりません。そう考えると、一つの道を極めて行くためには、そこに関わる幅広い分野の学習が必要になるわけです。これが『穴を深く掘るには幅がいる』ということなのです。

みなさんは学校で、いろいろな教科の学習をしていますが、苦手だからといって学習しなければ、幅は広がりません。人との交流についても同じことがいえます。いろいろな人と関わることによって、自分の幅を広げることに繋げることができます。

中学生時代は、自分の幅を広げる絶好の機会でもあります。是非この機会を生かして、学習に、そして人との交流に頑張ってください。

※ある企業経営者（元日本経団連会長：土光敏夫氏）

とまごまい 「学びの3か条」

○ゲーム・スマホ8時でセーフ ○3つの習(基礎学習・復習・予習)でレベルアップ ○学年×10+10分でステージクリア

やっと出発！東北の地へ

11月25日の早朝、まだ薄暗い中学校に集合した3年生。待ちに待った修学旅行への出発です。二度の変更を経て、大きく予定を変えざるを得ない部分もありましたが、各ご家庭のご理解をいただき、無事に実施することができました。ありがとうございます。

メインの自主研修は、どのグループも自分たちで計画した旅程の通り盛岡の街を満喫し、冷麺やじゃじゃ麺という東北の食を堪能して集合地点「おでって」で無事合流することができました。今まで、春先にまだ寒い東北を経験する修学旅行はあったかもしれませんが、もうすぐ冬を迎えるこの時期に、クリスマスツリーを背景に記念撮影をした修学旅行生は、きっと今年の3年生だけでしょう…。自主研修中の記念写真にも各グループの色が表れていて、楽しかった様子が伝わってきますね。まとめの修学旅行記も楽しみです。



ゲストティーチャーを迎えて 箏の授業

昨年はコロナの影響で断念した外部講師を迎えての箏の授業ですが、今年はしっかりと感染対策を講じて実施することができました。講師は勇払中学校区の学校評議員も務めてくださっている佐々木雅栄さん。範奏では伝統的な曲からJPopまで多様な選曲で楽しませていただきました。生徒たちは一本の木から掘り出された箏や象牙の爪



や柱に興味津々な様子でした。短い時間でしたが、演奏する時の指使いなどを詳しく教えていただき、子ども達の音色が変化したのは驚きました。本物に接することの大切さを実感しました。

また、調理実習や終業式での校歌斉唱に向けた歌練習など、その他の教育活動も対策を講じつつ、できることを増やしています。



主張発表全市2位の優秀賞 & 全道準優勝で全国へ！

12/4(土)に、市内各中学校から代表が集まって行われる主張発表大会が開催されました。本校代表の1年大町日南さんは、大会当日まで熱心に練習を重ねてきた成果を発揮し多くの聴衆を前に堂々とした発表を披露。2年生が多く参加する中、見事優秀賞に輝きました。

時を同じくして、12/4~6の日程で、全道中学校アイスホッケー大会が札幌市で行われました。今大会で、本校1年の細間悠斗君が所属する東胆振合同Dチームが全道準優勝というすばらしい結果を収め、全国大会への切符を手に入れました。全国大会は1月下旬に釧路で開催されます。細間君をはじめとする胆振勢の活躍が楽しみです。



また、12月27日から開催されるバスケットボールの全道新人大会の南大会に、本校の男女バスケットボール部が出場します。男子は苫東中、女子は沼ノ端中と合同チームを組んでの参加となりますが、それぞれチームの中心となって活躍してくれることを期待しています。

オンライン学習の試行ご協力ありがとうございました！

12/13(月)から学校の一人一台端末であるタブレットを持ち帰り、段階的にオンライン学習に向けての試行を実施しました。タブレットへのWifi接続等、ご家庭でご協力いただき本当にありがとうございました。

苫小牧市はMicrosoft社のTeamsとLINE社のeライブラリというツールを導入しており、オンライン学習もこれらを活用して実施しました。タブレットの持ち帰りに先立ち、学年毎にオンラインで朝の会を実施してTeams会議への参加の仕方等を学習しました。持ち帰りを実施した際には、Teamsの課題機能でWifi接続を確認したり、実際にTeams会議で双方向のビデオ通話を確認したり。週末はeライブラリの学習指示機能を使って、各教科の先生から課題を提示してもらい、家庭で課題に取り組みました。数名eライブラリにログインできなかった生徒がいたようなので、今後確認や検証が必要ですが、今回の施行は23日に行われるオンライン学習会をもって終了となります。希望者のみの参加ですが、この試みがうまくいけば、いずれ臨休日にオンライン授業が実施される日がやってくるかも!? まだまだ課題が多く、私たち教員の研修も必要ですが、近い将来そんな日がくるかもしれません。



日	曜	日課	相	給食	部活	学 校 行 事	入 試 関 係
1	土				×	元日	
2	日				×	年始の休日 ノーゲームデー	
3	月				×	年始の休日	
4	火				×	学校閉庁日	
5	水				×	学校閉庁日	文教(推) 願書受付
6	木						高専/中央(推) 願書受付
7	金					3年 面接練習	
8	土						
9	日						
10	月					成人の日	
11	火					3年 面接練習	駒澤(等) 願書受付
12	水					全体研修 3年 面接練習	
13	木				×	年度末反省会議	
14	金	6		○	×	始業式 職員会議(2,3月) 定時退勤日	
15	土						
16	日				×	道民家庭の日 ノーゲームデー	
17	月	6	H	○	○	3年学年末テスト 中央委員会 登校指導	
18	火	6	H	○	○		
19	水	5/6	C	○	×		公立出願受付
20	木	6	H	○	○	専門委員会 アイスホッケー全国大会 創路	文教(推) 入試
21	金	6	H	○	○	英語技能検定	中央(推) 入試
22	土						高専(推) 入試
23	日						
24	月	6	H	○	○	球技大会②	2時まで 進学(推) 入試 ▼ 高専願書受付
25	火	6	H	○	○		
26	水	5/6		○	×	中央委員会 全体研 定時退勤日	公立出願状況の発表 中央(推) 願書受付
27	木	6	H	○	○	新入生見学会	公立出願実受付 中央(推) 合格発表
28	金	6	H	○	○	新入生保護者説明会	高専/文教(推) 願書受付 中央(推) 合格発表 高専(推) 願書受付
29	土						
30	日						
31	月	6	H	○	○		2/2まで 2/4まで

※H：心の相談員本庄先生、C：スクールカウンセラー近森先生

○毎月第1、第3日曜日は「ノーゲームデー」。“No,Action,NoChange! (行動しなければ、変わらない!)”

【とんごアクトメディアプロジェクト】